

社会・労働関係文献月録

2014.10.1～2014.10.31受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel : 042-783-2306 fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 *書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 号 版 型 と 頁 数	発行 年・ 月
--------------	-----	-------------	--	---------------

I 理論・一般

0. 総記

特集 「在留カード」導入と無国籍問題を考える	移民政策研究	5	13.5
国籍・無国籍認定の現状と課題（小田川綾音）無国籍条約加入の意義と日本の課題（付月）日本における無国籍者の類型（陳 天璽）			
ネオリベリズム体制とクィアの主体	河口和也 広島修大論集（広島修道大）	54-1	13.9
靖國の虚構をいつまで放置するのか	内田雅敏 情況	4期2-5	13.9/10
特定秘密保護法と日本国憲法の原理	右崎正博 前衛	903	13.12
知る権利を圧殺し、民主主義を破壊する秘密保護法	山下唯志 前衛	903	13.12
水俣学の視点からみた福島原発事故と津波による環境汚染	中地重晴 大原社会問題研究所雑誌	661	13.11
専門知、社会的公開対話、政治的決定	壽福眞美 大原社会問題研究所雑誌	661	13.11
「原発お断り」地点と反原発運動	平林祐子 大原社会問題研究所雑誌	661	13.11
階層意識としての勝ち組・負け組	仲修平, 前田豊, 石田淳 大阪経大論集（大阪経済大）	64-3	13.9
学校教育の内容に対する親の権利について	梶山玉香 同志社法学（同志社大）	360-II	13.3
実質的平等の理論	吉田仁美 同志社法学（同志社大）	360-II	13.3
職業選択の自由	松本哲治 同志社法学（同志社大）	360-II	13.3
年齢による区別と平等権	浅田訓永 同志社法学（同志社大）	360-II	13.3
ヘイト・スピーチ規制論と表現の自由の原理論	桧垣伸次 同志社法学（同志社大）	360-II	13.3
東日本大震災避難世帯の被災1年後の状態と生活再建への障壁	菅野 拓 貧困研究	9	12.December
特集 「在特会」とヘイトスピーチ	部落解放	684	13.11
奴らを通すな！（有田芳生）言論を抑圧する「言論」に対して（インタビュー）（李 春熙）社会の側から排外デモに抗議する！（インタビュー）（金展克 聞き手：安田浩一）			
特集 先住民族の権利の現在	法律時報	85-12	13.11
企画趣旨（桐山孝信）先住民族の土地権をめぐる過去と現在の交錯（小坂田裕子）名古屋議定書における先住民族の権利の位相（遠井朗子）「先住民族の権利に関する国連宣言」とアイヌ政策（落合研一）			
フォーラム2 社会運動のこれからを探る	稲葉剛, 森山至貴, 増田一世, 安次富浩, 井桁碧 明日を拓く	100	13.3
*新版 叛乱論	長崎 浩著 彩流社	B6.215	91.5
*社会統制の国家	ダリオ・メロッシ著 竹谷俊一訳 彩流社	B6.368	92.11
*野間宏論	山下 実著 彩流社	B6.265	94.7

*北富士演習場と天野重知の夢	斑目俊一郎著	彩流社	B6.210	5.12
*ぼくは12歳、路上で暮らしはじめたわけ。	国境なき子どもたち編著	合同出版	A5.157	12.9
*日本思想史講座 4	荻部直, 黒住真, 佐藤弘夫, 末木文美士, 田尻祐一郎編	べりかん社	A5.411	13.6
*メディアの中の政治	大石 裕著	勁草書房	A5.256	14.2
*「問い」としての公害	友澤悠季著	勁草書房	A5.312	14.2
*僕たちが親より豊かになるのはもう不可能なのか	リヴァ・フロイモビッチ著 山田美明訳	阪急コミュニケーションズ	B6.276	14.2
*規範の造成学	重森臣広, 田林葉, 宮脇昇, 荻谷千尋編	勁草書房	A5.232	14.3
*国防保安法の歴史的考察と特定秘密保護法の現代的意義	小田中聰樹著	東北大学出版会	B6.466	14.3
*資本主義と農業	工藤昭彦著	批評社	A5.191	14.4
*リアルの行方	長崎 浩著	海鳥社	A5.280	14.4
*若者は本当に右傾化しているのか	古谷経衡著	アスペクト	B40.241	14.5
*チャイルド・プア	新井直之著	TOブックス	B6.239	14.5
*「原発」文献事典	安斎育郎監修	日本図書センター	A5.441	14.5
*これでわかった!〈超訳〉特定秘密保護法	明日の自由を守る若手弁護士の会著	岩波書店	A5.158	14.6
*シリーズここで生きる バリアフリーのその先へ!	朝霧裕著	岩波書店	B6.158	14.6
*なぜ今、移民問題か		藤原書店	A5.374	14.7
*災後論	天野恵一著	インパクト出版会	B6.246	14.3
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論				
特集 ジェンダー平等はどこまで進んだか	アジェンダ 未来への課題		42	13.秋号
「女性の活用(=利用)」ではなく非正規労働者の均等待遇の実現を!(インタビュー)(赤羽佳世子)性差別的な社会を変えるためには、女性がもっと自己尊重し、自己主張していく必要があると思います(インタビュー)(井上摩耶子)移住女性をめぐる人権状況と課題(吉田容子)労働力の脱商品化とジェンダー平等(榎原裕美)ポジティブ・アクションはなぜ必要か(熱田敬子)				
国際結婚家庭の教育に関する現状と課題	敷田佳子	移民政策研究	5	13.5
特集 女性の变化・家族の变化		季刊家計経済研究	100	13.Autumn
育児期における夫の家事・育児への関与と妻の主観的意識(鈴木富美子)女性の变化・家族の变化(久木元真吾)女性のライフイベントと就業継続(坂本和靖, 森田陽子, 木村牧郎)持ち家と女性の就業(水谷徳子)「消費生活に関するパネル調査」における残存サンプルの配偶率について(坂口尚文)女性の結婚・出産のタイミングと就業行動の世代間比較(戸田淳仁)				
性差を考慮した雇用方針と顧客のニーズ	森本直子	同志社法学(同志社大)	360-II	13.3
2. 労働論				
「労働の二重性」把握と「価値形成・増殖過程」論				
	中川 弘	経済貿易研究研究所年報(神奈川大)	39	13.3
3. 労使(資)関係論				
特集 スウェーデンの雇用・労働・労使関係		社会政策	5-1	13.10
職業教育改革にみる就労ラインの修正(訓覇法子)スウェーデン型組織の成り立ちと構造(田村 豊)スウェーデン労使関係の動向(西村 純)				
アンドルー・ゴードン著(二村一夫訳)『日本労使関係史:1853-2010』(書評)				
	石塚史樹	西南学院大学経済学論集(西南学院大)	48-1/2	13.9
4. 労働経済論(含 賃金論)				
社会的包摂戦略としてのワークフェアの限界と参加所得	志賀信夫	社会政策	5-1	13.10
7. 社会保障論				
社会保障制度改革国民会議報告書と安倍政権の社会保障改革	伊藤周平	月刊全労連	201	13.11
社会保険とは何だったのか	山田 晋	修道法学(広島修道大)	36-1	13.9
社会保障法をめぐる議論の構造	久塚純一	週刊社会保障	2749	13.10.28

11. 職業教育・訓練論				
*職業能力開発の経済分析	原ひろみ著	勁草書房	A5.291	14. 4

II 労働問題

20. 総記				
Being out of work and health among younger Japanese men	Mari Kan	Industrial Health	51-5	13. 9
Being workers, being from another country, and being ordinary people				

特集 SE労働を考える	Hiromi Kataoka	生駒経済論叢 (近畿大)	11-1	13. 8
		働くもののいのちと健康	57	13.10

SE労働の特徴といのちと健康を守る課題 (網野 裕) 問題の共有化と研究会発足にむけて (座談会) (横山南人 本庄邦明 小番孝也 矢口幸恵 S. 畠山仁嗣 川口英晴 大岡義久 網野裕 田村昭彦 司会: 岩永千秋) 裁判・労災認定のたたかいから見るSE労働 (西垣迪世 河村文 佐藤誠一 司会: 田村昭彦)

特集 仕事のやる気・不安職場・制度の変化はやる気と不安に影響を与えたかー非正規の拡大, 人事制度変更, 成果主義をめぐる		連合総研レポートDIO	286	13.10
「成果主義」とやる気・不安 (井川静恵) 正規・非正規社員が混在する職場と非正規社員のやる気 (島貫智行) 成長を促す人事施策とやる気・不安 (西村孝史)				

*被評価者のための評価の基礎知識	河合克彦著	日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.111	14. 2
*公務員改革と自治体職員	黒田兼一, 小越洋之助編	自治体研究社	A5.242	14. 3
*ブラック企業から残業代を取り戻す	横山祐太著	花伝社	B6.185	14. 4
*人材サービス産業の新しい役割	佐藤博樹, 大木栄一編	有斐閣	A5.341	14. 7

21. 雇用・労働市場				
Q非正規雇用がどんどん増えて, 日本社会は大丈夫なの?	A経済全体の生産性が伸びず, 成長を妨げる			
	深尾京司	エコノミスト	91-48	13.10.29
「解雇自由の日本社会」にしてはならない	生熊茂実	金属労働研究	122	13. 4
「使い捨て」「ただ働き」「過労死」招く雇用構造の大改悪	生熊茂実	金属労働研究	123	13. 6

22. 労働条件				
「ブラック医療企業」からの相次ぐ相談	萩田信吾	月刊全労連	201	13.11
応募者がブラックかどうか見抜くポイント (2)	新田 龍	先見労務管理	1475	13.10.25

23. 賃金問題				
特集 今, 賃上げが決め手		経済	219	13.12
デフレ脱却の国民春闘を (伊藤圭一) こんな賃金では生活できない (山田真吾) 「解雇自由化」に抗して賃上げを展望する (西村直樹) 人事労務管理のフレキシブル化と成果主義賃金 (黒田兼一)				
平等な賃金支払いの法理	島田裕子	日本労働法学会誌	122	13.10
人手不足なのに, なぜ, 訪問介護労働者の賃金は上がらないのか	高原正之	連合総研レポートDIO	286	13.10

26. パート・派遣労働				
官製ワーキングプア問題 (I)	川村雅則	開発論集 (北海学園大)	92	13. 9
特集 非正規労働者の組織化		労働法律旬報	1801	13.10上旬
民間大企業労組の実態と対抗軸とは (櫻井善行) 非正規労働者の組織化についての考え方と課題 (江花 新) 短期間就労者の保護を軸とした非正規労働者の団結を (伊藤彰信) 「同じ職場で働く仲間」としての連帯を広げよう (村上陽子) UAゼンセンのパートタイム労働者の組織化と今後の課題 (木暮 弘) ディーセントワークとジェンダー平等社会の実現をめざして (北口明代) 自治労の自治体臨時・非常勤等職員の組織化の取組み (自治労本部総合公共民間局) 自治体および公務公共関係職場での非正規雇用職員の組織化 (桜井真吾) (組織化) をめぐるいくつかの誤解について (龍井葉二) 労働運動に関わる者の意識改革 (川野英樹) 非正規労働者とともに歩んできた二二年! (山崎秀樹) 非正規労働者の組織化と法 (道幸哲也) 公務の「市場化」のもと, いま求められる新たな組織化運動 (川西玲子) 「幸福な若者たち」を「組織化」するための試論 (橋口昌治) 非正規労働者の組織化と個人加盟ユニオン (寺間誠治) 全国ユニオンによる非正規労働者の組織化の取組み (鈴木 剛) 非正規労働者の組織化と労働組合運動の課題 (河添 誠) 非正規労働者の組織化と展望・課題 (菅野 存)				

28. 女性労働			
* 有期・短時間雇用のワークルールに関する調査研究報告書	連合総合生活開発研究所	A4.195	14. 7
特集 女性のワーク・ライフの実情—調査から浮かび上がるもの	ビジネス・レーバー・トレンド	464	13.11
女性パートの置かれた現状と課題 (渡辺木綿子) パート組合員の就業意識と運動展開 (渡辺木綿子, 新井栄三)			
ものづくり企業における女性技能者の活用実態 (米島康雄) 育児期女性の活用 (周 燕飛)			
男性稼ぎ主モデルと女性労働	首藤若菜	社会政策	5-1 13.10
人口の高齢化と高齢女性の就業対策	小崎敏男	東海大学紀要政治経済学部 (東海大)	45 13. 9
全国でキラリ働き女子つながる中! (20)	井原香奈子	連合	26-7 13.10
31. 中高年労働			
特集 高齢労働者の賃金をめぐって	エルダー	35-11	13.11
継続雇用者の賃金をどうするか (瀬木久視) 65歳定年制を実現するための賃金制度 (笹島芳雄) 65歳雇用下での賃金制度事例を見る (鍋田周一) 高齢労働者の賃金をめぐる現状と課題 (菊谷寛之)			
高齢者の就業意欲と実際の就業形態との格差			
	浦川邦夫	九州大学経済学会経済学研究 (九州大)	80-2/3 13. 9
32. 障害者労働			
* 精神障害者枠で働く	里中高志著	中央法規出版	A5.206 14. 4
35. 労災, 職業病, 健康問題			
Health care costs and the socioeconomic consequences of work injuries in Brazil			
	Virma Sousa Santana, Isabela Cardoso de Matos Pinto	Industrial Health	51-5 13. 9
Psychosocial mechanisms of psychological health disparity in Japanese workers			
	Akihito Shimazu/Norito Kawakami/Kazumi Kubota/Akiomi Inoue/Sumiko Kurioka, Koichi Miyaki/Masaya Takahashi/Akizumi Tsutsumi	Industrial Health	51-5 13. 9
The economic impact of loss of performance due to absenteeism and presenteeism caused by depressive symptoms and comorbid health conditions among Japanese workers			
	Koji Wada/Mikako Arakida/Rika Watanabe/Motomi Negishi/Jun Sato/Akizumi Tsutsumi	Industrial Health	51-5 13. 9
Occupational factors and problem drinking among a Japanese working population			
	Takuya Hasegawa/Chiyoe Murata/Takashi Ninomiya/Tomoko Takabayashi/Tatsuya Noda/Shinya Hayasaka/Mieko Nakamura/Toshiyuki Ojima	Industrial Health	51-5 13. 9
Inequality in workplace conditions and health outcomes			
	Hiroshi Ishida	Industrial Health	51-5 13. 9
* Q&Aで学ぶ精神障害の労災認定		労災保険情報センター	A5.123 13.12
* 「うつ」で見つけた自分らしい人生	株式会社リヴァ著	日本法令	B6.307 14. 3
* 除染労働	被ばく労働を考えるネットワーク編	三一書房	A5.125 14. 3
* 司法までもが『ムラ社会』	愚 智庵著	文芸社	B6.159 14. 4
36. ハラスメント			
特集 職場のハラスメント	JP総研Research	23	13. 9
裁判例に見るセクシュアルハラスメント・パワーハラスメントの具体例と企業・組織に求められる対応策 (加藤美香保) 職場のいじめ・嫌がらせ, パワーハラスメントの現状と労働組合に求められる対応 (内藤 忍) パワハラは何ら良い結果をもたらさない (編集部)			
イギリスにおけるハラスメントからの保護法とその周辺動向	滝原啓允	日本労働法学会誌	122 13.10
38. 生活問題			
統計からみる子育て世代の家族と労働の現状	井野和貴子	前衛	901 13.11

III 労働運動

40. 総 記			
特集 アメリカの格差反対運動とその背景	貧困研究	8	12.June
①不平等社会とウォール街占拠運動 (青木デボラ) ②アメリカの新しい労働組織が担う貧困・格差問題解決における役割 (山崎 憲)			

41. 労働組合・運動論			
労働組合運動の強化に活動家とともに献身された労働問題研究者 芹澤寿良 金属労働研究	124	13. 8	
東京西部ユニオン・アメリカンパレル分会に聞く (上) (インタビュー)			
(須賀ハナコ 富田翔子 栗原里奈 北島邦彦 聞き手/構成:編集部) 月刊労働運動	278	13. 5	
ユニオン自立として思うこと 魚谷貞雄 月刊労働運動	279	13. 6	
職場から「新しい物語」が始まっている! 「職場の力・組合の力を高める 非正規労働者の参加」(パネルディスカッション) 野上健士 岡本賢治 新谷可充 北川啓子 鈴木不二一 連合	26-7	13.10	
連合・連合総研共催ワークショップ「どうすれば経営側に『声』をあげられるのか」を開催 連合総研事務局 連合総研レポートDIO	286	13.10	
43. 地域別, 産業別共闘			
地域の要求運動と温かくドッキングして 小山三郎 月刊全労連	201	13.11	
組織拡大の(東京決戦)を決意 山口弘宣 月刊労働運動	278	13. 5	
新自由主義の大崩壊が始まった! 国鉄闘争を軸に労働者の中へ猛然と入ろう! 辻川慎一 月刊労働運動	283	13.10	
44. 単産, 単組			
金属機械中小企業セクターにおける産業別組合運動の実態 小林宏康 金属労働研究	123	13. 6	
労働組合運動は当たり前のことを, やさしく丁寧に粘り強く 西岡健二 月刊全労連	201	13.11	
組織拡大へ大きく前進! 山田和広 月刊労働運動	278	13. 5	
労働者の根源的革命的性と戦闘性を示したニッキ13春闘ストライキ 山口弘宣 月刊労働運動	278	13. 5	
波瀾万丈, アメアバ分会4~5月の闘い 富田翔子 月刊労働運動	279	13. 6	
JP労組第6回大会の焦点は何か (インタビュー) (星野勝紀 聞き手/構成:編集部) 月刊労働運動	281	13. 8	
「団結して闘えば勝てる!」「俺たちは奴隷じゃねえ!」7・15鈴コン分会闘争支援・連帯共闘会議結成1周年集会 吉本伸幸 月刊労働運動	281	13. 8	
首都圏闘う労働組合「生きさせろ!」会議 (STRIKE) を結成 中村 満 月刊労働運動	283	13.10	
45. 団体交渉, 労働協約			
特集「1000万連合」に向け Part 2 改めて「団体交渉の本質」を考える 連合	26-7	13.10	
「交渉学」に学ぶ, 団体交渉の基本 (松浦正浩) 単組と地域に共通するポイントとは (相川 司) 組織化と団体交渉の現場から (古山 修)			
46. 賃金闘争 (含 生活改善闘争)			
「デフレ不況脱却は賃上げ」の世論に逆行し, 労使自治を主張 金田 豊 金属労働研究	122	13. 4	
春闘再生研究会の討論経過と提起されている課題 金属労働研究	123	13. 6	
夏季闘争に重大な賃金引き上げのたたかいが重なる 金属労働研究	123	13. 6	
遅ればせですが, 2013春闘をかえりみておきます 金属労働研究	124	13. 8	
自治労全国スト貫徹から, 5~6月大闘争を! 百本敏昭 月刊労働運動	278	13. 5	
地方公務員給与削減絶対阻止! 4~5月闘争に続き, 自治労6月ストライキを全国で闘い抜き, 階級的労働運動の新しい時代を切り拓こう! 神保美彦 月刊労働	279	13. 6	
48. リストラ・雇用対策			
ソニー美濃加茂工場閉鎖問題と労働組合・地域住民の闘い 岸 茂夫 金属労働研究	124	13. 8	
49. 権利闘争			
非正規労働者使い捨て政策に「NO!」 森口英昭 金属労働研究	122	13. 4	
神奈川最賃千円以上裁判でわかったこと 下山房雄 金属労働研究	124	13. 8	
日本アイビーエム, ロックアウト解雇, 団交拒否とのたたかい広がる 金属労働研究	124	13. 8	
一方的な休日減を過半数組合結成で撤回 藤田弘起 月刊全労連	201	13.11	
労働委員会の勝利命令を武器に会社と闘うぞ! 坂野康男 月刊労働運動	278	13. 5	
国鉄闘争全国運動6・9全国集会の大成功を! 田中康宏 月刊労働運動	278	13. 5	
6・9国鉄集会から鉄建公団訴訟9・25判決までの4ヶ月, 階級的労働運動の登場をかけて全力で闘い抜こう 田中康宏 月刊労働運動	279	13. 6	

国鉄闘争史上最大の決戦！ 解雇撤回10万筆署名で職場から反撃を開始しよう！				
国鉄分割・民営化に反対し、1,047名解雇撤回を共に闘う国労の会	月刊労働運動	281	13.8	
非正規組合員の権利を剥奪する三教組本部に職場、分会から怒りが爆発！				
葛本京子	月刊労働運動	28	13.8	
新たな地平での団結をうちたてよう！ 9・8徳島刑務所包囲デモに大結集を！				
徳島労働組合交流センター	月刊労働運動	281	13.8	
「解雇撤回・JR復帰」の10万筆署名で9・25判決を迎え撃とう！				
国鉄闘争全国運動事務局	月刊労働運動	281	13.8	
新人事・給与制度、新一般職導入絶対反対 JP労組第6回定期全国大会の3割反対票を現場から再組織しよう				
全通労働者部会	月刊労働運動	283	13.10	
労働組合の団結で退職強要はねのけ職場復帰かちとる				
関西合同労働組合・南大阪支部	月刊労働運動	283	13.10	
関西生コン支部の闘いに学び、共に闘おう！	月刊労働運動	283	13.10	
「解雇撤回」の最高裁署名を新たにスタートさせ、11月労働者集会の大成功を勝ちとろう！				
田中康宏	月刊労働運動	283	13.10	
52. 労働組合と政治				
特集 かがやけ憲法Ⅰ キャラバンを跳躍台に憲法闘争の前進を	月刊全労連	201	13.11	
キャラバンを跳躍台に憲法いかせの運動前進を（小田川義和）キャラバンを成功させ「憲法を守り、いかす」				
国民運動前進を（出口憲次）安倍政権と橋下・維新の会の暴走にストップを（菅 義人）「地域から憲法をい				
かし住民生活を守る」運動を全国で推進（松繁美和）憲法守るとりくみと「福祉は権利」ビジョン実現をセット				
で「みんなの一步キャンペーン」展開（仲野 智）				
山本太郎選挙が切り開いた圧倒的な階級的地平と展望	北島邦彦	月刊労働運動	281	13.8
53. 労働組合と社会問題、社会運動				
被曝への階級的怒りを解き放つ動労水戸ストライキ	辻川慎一	月刊労働運動	281	13.8
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 協同労働の協同組合の現状と展望—社会連帯経営と地域づくり—	協同の発見	252	13.10	
ワーカーズ・コレクティブの広がりとは日本における協同組合の振興に向けて（藤木千草）立ち上げから半年、				
互理の元気は「はま道」から（竹森幸太）協同労働の協同組合法を求めて（島村 博）中小労働運動の今後の				
展望と「労使関係の新たな発展への課題」～オルガナイザーの視点から～（鈴木雄一）				
協同労働というコンセプト	富沢賢治	協同の発見	252	13.10
協同組合をとらえる階級的視座	韓国・全国労働者政治協会	社会評論	174	13.夏/秋
*イタリアの協同組合	アルベルト・イアーネス著 佐藤紘毅訳	緑風出版	B6.229	14.5

IV 経営労務

60. 総記				
*サービス産業の生産性分析	森川正之著	日本評論社	A5.320	14.2
*ソーシャル・エンタプライズ論	鈴木良隆編	有斐閣	B6.301	14.3
*トラブルにならない「会社に有利な」ルールの作り方	井寄奈美著	日本実業出版社	B6.202	14.3
*劣化するシニア社員	見波利幸著	日本経済新聞出版社	B40.205	14.3
*和文・英文対照モデル就業規則 第2版	西村あさひ法律事務所労働法グループ、池田崇著	中央経済社	A5.417	14.4
*株式上場と金融2社の成長戦略を考え		JP総合研究所	A4.89	14.7
*日本郵便の「新たな価値」創造へ		JP総合研究所	A4.110	14.7
61. 人事・労務管理				
三井家の奉公人の労働条件（1）（2）	榎木 敬	先見労務管理	1474, 1476	13.10.10, 13.11.10
*京都企業の人事労務管理の論理と実際	京都産業学研究シリーズ編集委員会			
	発行：龍谷大学・京都産業学センター	発売：晃洋書房	A5.104	14.3
*企業の人事力	林 明文著	ダイヤモンド社	B6.209	14.3

* 人的資源管理	原田順子, 奥林康司編著	放送大学教育振興会	A5.271	14. 3
* 現代人的資源管理	上林憲雄, 平野光俊, 森田雅也編著	中央経済社	A5.299	14. 3
62. 賃金管理				
* 社会保険・労働保険の事務手続 基礎の基礎	五十嵐芳樹著	清文社	B5.110	14. 2
* ひと目でわかる労働保険徴収法の実務 平成26年改訂版		三信図書	B5.325	14. 2
* 現役社労士・労務担当者のための法改正がわかる本 2014年版	小林弘和, 木脇三博著	翔泳社	A5.151	14. 2
* 多様な雇用形態をめぐる源泉徴収Q&A	深澤邦光編著	大蔵財務協会	A5.268	14. 3
64. 定年制, 退職金, 企業年金				
岐阜部会のこれまでの歩みと今後の展望 (座談会)				
	(平野雅庸 宇佐美純生 松田耕二 勅使河原達人)	企業年金	411	13.11
特集	さらなる普及拡大のために—DCの今後と課題—	企業年金	411	13.11
	確定拠出年金 (DC) の課題と展望 (野村亜紀子) さらなる普及拡大のためにDC担当者, DCへの思いを熱く語る (座談会) (外崎みのり 徳永由紀 須賀美知子 司会: 児玉涼子)			
特集	職域年金の新しい流れ	年金と経済	32-3	13.10
	企業年金制度における新たな制度選択肢の拡大について (提言) (彭城晃一) 企業年金のさらなる普及・拡大に向けて (柿木厚司) 海外の企業年金および個人退職勘定制度からの示唆 (菅谷和宏) 国家公務員の職域年金制度の改正について (坂本純一)			
	公務退職給付の日米比較	神代和欣 年金と経済	32-3	13.10
65. 福利厚生				
* 進化する福利厚生	西久保浩二著	労務研究所	A5.340	8. 2
68. 安全衛生管理				
特集	《シンポジウムⅠ》職場のメンタルヘルスと法	日本労働法学会誌	122	13.10
	企業年金制度における新たな制度選択肢の拡大について (提言) (彭城晃一) メンタルヘルス不調者の処遇をめぐる法律問題 (坂井岳夫) 諸外国のメンタルヘルスと法 (三柴丈典)			
* 安全文化	日本品質管理学会監修 倉田聡著	日本規格協会	B6.161	14. 2
* 労災保険適用事業細目の解説 平成26年版	労働新聞社編	労働新聞社	A5.237	14. 3

V 労働・社会政策

70. 総記				
特集	ホームレス自立支援法の10年とこれから	ホームレスと社会	5	12. 1
	ホームレス自立支援法の10年とこれからの課題 (沖野充彦) 脱ホームレス支援から学ぶ日本型「社会住宅」の現状とその可能性 (水内俊雄) 「広義のホームレスの可視化と支援策に関する調査」の概要 (水内俊雄, 垣田裕介) 韓国ホームレス福祉法の制定と包括的な支援システムの整備 (全 泓奎)			
	障害者差別解消法の意義と課題	東 俊裕 月刊福祉	96-13	13.12
	障害者差別解消法を活かすために	野沢和弘 月刊福祉	96-13	13.12
特集	「新しい公共」と社会政策—社会政策学会第125回大会共通論題	社会政策	5-1	13.10
	公共の新しさと「新しい公共」(武川正吾) 変容する福祉サービスと「新しい公共」(佐橋克彦) 日本における非営利組織論の諸相 (橋本 理) 「新しい公共」と社会政策 (阿部 誠) イタリアにおける「補完性原理」受容のプロセス (田中夏子) 福祉国家転換と「新しい公共」(宮本太郎)			
	消費経済学と家政学, そして社会政策学	玉井金五, 杉田菜穂 大阪市立大学経済学会経済学雑誌 (大阪市立大)	114-1	13. 6
特集	生活保護受給者の実像と就労・自立支援	賃金と社会保障	1596	13.10下旬
	就労・自立支援の「基本方針」と就労支援のあるべき姿 (座談会) (奥森祥陽 河村直樹 布川日佐史) 三人の物語 (安田浩一)			
特集	《シンポジウムⅢ》貧困と生活保障—労働法と社会保障法の新たな連携—	日本労働法学会誌	122	13.10
	貧困と生活保障 (島田陽一) 貧困と生活保障 (菊池馨実) (報告要旨) 雇用と社会保障の新たな連携 (宮本太郎)			

特集	震災と貧困—貧困研究会第4回研究大会共通論題より—	貧困研究	8	12.June
	震災後の釜石市近郊の貧困問題（菊池 隆）沿岸被災地の後背地一関市の問題状況（齋藤昭彦）福島県における震災・原発事故と貧困（下村幸仁）仙台市における支援活動から見えてきたこと（渡辺寛人）基調報告：震災と貧困への基本視角（岩田正美）			
特集	規制緩和にいかに対抗するか	労働法律旬報	1799	13.9上旬
	解雇規制の緩和に反対する集会（鶴飼良昭 水口洋介 安永貴夫 根本到 米倉外昭 伊藤彰信 生熊茂実 菅野存 鈴木剛）第二次安倍内閣がめざす労働の規制緩和（五十嵐仁）			
*	どこへ行く!? 介護難民	稲葉敬子著	べりかん社	B6.206 08.9
*	欧州諸国における介護分野に従事する外国人労働者	労働政策研究・研修機構	A4.121	14.5
71. 雇用・労働市場政策				
	国際労働力移動をめぐるガバナンスの一考察	明石純一	移民政策研究	5 13.5
	移動的労働市場アプローチと選択可能な社会への道	若森章孝	関西大学経済論集（関西大）63-2	13.9
	安倍政権の労働「規制改革」		月刊労働運動	278 13.5
特集	均等法改正とアベノミクス		女性と労働21	86 13.9
	労働政策審議会均等法分科会の検討状況（労働政策審議会均等法分科会）アベノミクスと雇用改革の課題（中野麻美）均等法の抜本改正を求める意見（フォーラム・「女性と労働21」）雇用とジェンダー（浅倉むつ子）			
	フランスの若年者における初期キャリア形成	五十畑浩平	中央大学経済研究所年報（中央大）44	13.9
	RSA受給者の社会参加と行政の役割	小澤裕香	中央大学経済研究所年報（中央大）44	13.9
特集	地域で支える生活困窮者の自立支援と社会的包摂—貧困研究会第5回研究大会共通論題より	貧困研究	10	13.June
	基調講演：福祉事務所と民間福祉の役割と協働（講演）（木下武徳）新たな生活困窮者支援体系の意味するところ（山崎史郎）熊本県における生活困窮者対策（森枝敏郎）釧路市の自立支援プログラムが目指すもの（木津谷康二）「地域で支える生活困窮者の自立支援と社会的包摂」を目指して（新保美香）			
	中央最低賃金審議会2013年度最低賃金改定目安をめぐって	金田 豊	金属労働研究	124 13.8
	ペイ・エクイティをいかに実現するか（報告：禿あや美 コメンテーター：嶋川まき子）		職場の人権	84 13.10
73. 労働基準政策				
*	労働基準監督官の仕事がわかる本 新版		法学書院	B6.157 14.4
75. 職業教育・訓練政策				
*	求職者支援制度に関する調査研究		労働政策研究・研修機構	A4.278 14.5
76. 社会保障政策				
特集	消費増税と社会保障年金・医療・介護保険は維持できるか	エコノミスト	91-48	13.10.29
	消費税率10%でも焼け石に水 給付抑制と高齢者負担増が必要だ（鈴木 亘）改革は少し進んだが将来的には給付抑制が不可避（堀江奈保子）高齢者医療と介護に消費税1%分の直接投入を（阿部 崇）			
	生活保護改悪許すな	吉永 純	経済	219 13.12
特集	生活困窮者の自立支援		月刊福祉	96-12 13.11
	生活困窮者を支えるのは誰か（インタビュー）（話し手：駒村康平 聞き手：山本たつ子）新たな生活困窮者支援制度の理念と「総合相談」の推進（岩間伸之）総合相談から広がる社会福祉協議会活動（山口浩次）就労支援におけるアウトリーチ実践（副田拓人）若者を見つめ、支える（一見俊介）多機関との連携による生活困窮者支援（徳弘博国）			
	戦後日本社会における朝鮮人生活保護受給「問題」の形成に関する一考察	金 耿昊	在日朝鮮人史研究	43 13.10
	診療報酬改定を考える	小田清一	社会保険旬報	2547 13.10.21
特集	生活保護破壊ストップ たたかひの輪、広がる		社会保障	451 13.冬
	生活保護基準引き下げ・改悪法阻止を勝ちとる闘いを（藤谷加津江）実を結んだ北海道の取り組み 社会保障総改悪と生活保護改悪の狙い（講演）（吉永 純）			
	社会保障制度改革国民会議報告書の批判的考察（講演）（伊藤周平）		社会保障	451 13.冬

特集	社会保障制度改革国民会議報告を読む	生活経済政策	618	13.11
	子ども・子育て支援と社会保障制度改革(吉田正幸) 国民健康保険の保険者の都道府県移行の評価(新田秀樹)			
	介護分野の提言に関する論評(齋藤香里) 国民会議が示した年金制度の課題と不十分な記述への懸念(中嶋邦夫)			
	社会保障制度改革国民会議報告書をどう読むか(一圓光彌)			
財源保障からみた生活保護行政の問題と課題	第1回 上原紀美子	賃金と社会保障	1595	13.10上旬
生活保護をめぐる最近の動きと改革の方向性	吉永 純	貧困研究	8	12.June
特集	大阪の貧困—その実態とさまざまな取り組み	貧困研究	9	12.December
	大阪市民の貧困観と近隣効果(川野英二) 大阪市民の貧困観と近隣効果(川野英二) 大阪市における貧困と生活保護行政(松崎喜良) 大阪市西成区における子どもの貧困と学校・地域からの支援(平川隆啓) 基礎自治体における就労支援と貧困(西岡正次) 大阪の困窮化の歴史的背景と西成区への貧困集中の実態(水内俊雄) 大阪府茨木市のコミュニティソーシャルワーカー配置事業(室田信一)			
特集	先進7ヶ国における社会扶助の給付水準の決定および改定方式	貧困研究	10	13.June
	イギリスの社会扶助の水準と政策動向(所 道彦) フランスの最低生活保障について(原田康美) ドイツにおける社会扶助の給付水準の決定および改定方式(齋藤純子) オランダの最低賃金制度を中心とした最低生活基準(島村玲雄) デンマークにおける最低生活保障(倉地真太郎) スウェーデンの社会扶助について(岩名(宮寺) 由佳) 韓国における国民基礎生活保障法の給付水準の決定および改定方式(五石敬路) 座談会: フランス, オランダ, デンマーク, 韓国の制度・政策に日本が学ぶもの(座談会)(山田篤裕 布川日佐史 原田康美 倉地真太郎 島村玲雄 五石敬路)			
特集	シリーズ: 貧困研究の課題9 緊急企画 生活保護基準見直しの動きを検証する	貧困研究	10	13.June
	生活保護基準をめぐる動向と貧困研究の課題(布川日佐史) 生活保護基準部会報告書の統計的分析をめぐって(上藤一郎) 近年の最低生活費に関する調査の成果と課題(松本一郎) 生活扶助相当CPIの検証(白井康彦)			
	「生活困窮者」支援の分析	岩永理恵, 渡辺久里子, 丸山桂, 駒村康平	貧困研究	10 13.June
	最低賃金と生活保護	桜井啓太	貧困研究	10 13.June
	オーストラリアの高齢者に対する社会保障制度	鈴木英夫	名城論叢(名城大)	14-2 13. 9
	*安倍政権の医療・社会保障改革	二木 立著	勤草書房	A5.228 14. 4
	*失業保険制度の国際比較		労働政策研究・研修機構	A4.103 14. 7
	*オバマの医療改革	天野 拓著	勤草書房	A5.359 13.10. 1
77. 社会福祉政策				
特集	介護予防の推進と地域包括ケア	介護保険情報	14-7	13.10
	大学の協力も得て通所の介護予防事業を実施(小堀由祈子, 河島貴子) 予防モデル事業の成果等を踏まえ介護予防事業の見直し案を示す 状態が改善し更新認定を受けず支え手に回る人も出現(田中明美)			
	在日コリアン高齢者一世と介護	西田知未	在日朝鮮人史研究	43 13.10
	大阪府下の限界集落化が進む公営住宅の高齢者と同地域内の一般住宅の高齢者の現状の比較研究	福山正和 石田易司	桃山学院大学総合研究所紀要(桃山学院大)	39-1 13. 8
	限界集落の高齢者のいきがいと介護	石田易司, 小柳敬明, 川井太加子, 福山正和	桃山学院大学総合研究所紀要(桃山学院大)	39-1 13. 8
	*家庭奉仕員・ホームヘルパーの現代史	渋谷光美著	生活書院	A5.300 14. 3
78. 労働法				
	規制改革会議・雇用WGの「ジョブ型正社員に係る裁判例の概要」を切る!!	梅田和尊	季刊労働者の権利	302 13.10Autumn
	労働者派遣制度と労働組合法上の使用者	中野麻美	季刊労働者の権利	302 13.10Autumn
	労働契約法の改正で何がかわるか (報告: 根本到 コメンテーター: 泰山義雄)		職場の人権	84 13.10
	組合役員, 必検! ワークルール検定	道幸哲也	連合	26-7 13.10
	*国立大学法人と労働法	小篤典明著	ジアース教育新社	B6.340 14. 2
	*図解とフローチャートによる労働法の実務ガイドブック	大坪和敏編	大蔵財務協会	B5.374 14. 2
	*新公務員労働の理論と実務 17	公務員関係判例研究会編	三協法規出版	A5.612 14. 2
	*新労働事件実務マニュアル 第3版	東京弁護士会労働法制特別委員会編著	ぎょうせい	B5.619 14. 3
	*ケースブック労働法 第8版	菅野和夫監修 土田道夫, 山川隆一, 大内伸哉, 野川忍, 川田琢之編著	弘文堂	A5.640 14. 3

* 有期労働契約の法理と政策	大内伸哉編	弘文堂	A5.318	14. 3
* 有期雇用法制ベーシックス	荒木尚志編著	有斐閣	A5.261	14. 6
79. 労働判例				
被災労働者の管理監督者性と労災保険の給付基礎日額	水島郁子	賃金と社会保障	1595	13.10 上旬
労働判例この1年の争点(ディアローグ)	道幸哲也 和田肇	日本労働研究雑誌	640	13.11
違法な労働者派遣と黙示の労働契約の成否	山本陽大	日本労働法学会誌	122	13.10
高年法上の継続雇用制度における再雇用拒否	富永晃一	日本労働法学会誌	122	13.10
国家公務員による政治的文書配布行為についての政治的行為制限違反の成否	川田琢之	日本労働法学会誌	122	13.10
三郡福祉会(虹ヶ丘学園・損害賠償)事件	福岡地方裁判所飯塚支部	労働判例	1074	13.10.15
国・常総労基署長(旧和光電気)事件	東京地方裁判所	労働判例	1074	13.10.15
イーライフ事件	東京地方裁判所	労働判例	1074	13.10.15
三重県・県教委(県立A高校職員・酒気帯び運転)事件	津地方裁判所	労働判例	1074	13.10.15
福生ふれあいの友事件	東京地方裁判所立川支部	労働判例	1074	13.10.15
八千代交通(年休権)事件	最高裁判所第一小法廷	労働判例	1075	13.11. 1
地公災基金神奈川県支部長(B町役場職員)事件	東京地方裁判所	労働判例	1075	13.11. 1
国・天満労基署長(CSK・うつ病自殺)事件	大阪高等裁判所	労働判例	1075	13.11. 1
J社ほか1社事件	東京地方裁判所	労働判例	1075	13.11. 1
特集 残業代請求実務に関する諸問題		労働法律旬報	1793	13.6 上旬
定額手当による割増賃金支給制度をめぐる諸問題(浅野高宏) 基本給への組み込み(西村紀子) 変形労働時間制度と残業代請求(笹山尚人) 裁量労働制(塩見卓也) 残業代請求権と時効(下川和男) 残業代請求事件の実践(渡辺輝人) 「黙示の残業命令」認定を勝ち取るために(久保木亮介) 最近の残業代判例の理論的動向について(石橋洋) 管理監督者(嶋田哲郎)				
石橋洋著『判例の中の労働時間法—実務家のための判例入門』(書評)	菅村朋子	労働法律旬報	1793	13.6 上旬
* 労働判例インデックス 第3版	野川 忍著	商事法務	A5.369	14. 3
80. 労働委員会				
鴻池運輸不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1168	13.10
福岡市(アミカス)不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1168	13.10
日本電気硝子不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1168	13.10
渡島信用金庫事件		中央労働時報 別冊	1449	13.10
上田清掃事件		中央労働時報 別冊	1449	13.10
VI 世界労働				
91. アジア				
発表者と聞き手の熱意がかみ合った海外研修参加者の帰国後報告会		中嶋 滋 連合	26-7	13.10
95. 北アメリカ				
「抵抗・再生・復活」	全労連国際局	月刊全労連	201	13.11
篠田教授の「労働文化」耕論 (15)	篠田 徹	連合	26-7	13.10
99. ILO, 国際機関				
特集 国際機関と労働政策		日本労働研究雑誌	640	13.11
ILOにおける国際労働基準の形成と適用監視(林 雅彦) EUにおける労働政策の形成と展開(濱口桂一郎)				
OECDにおける労働政策の形成と展開(三谷直紀) 国際機関における企業行動指針の形成と展開(青木 崇)				
VII 歴史				
100. 総記				
《資料紹介》金天海 自伝的記録(草稿)	樋口雄一	在日朝鮮人史研究	43	13.10
* ロシア・ソ連・ロシア	木村明夫著	彩流社	A5.361	00. 2

* 中国政党制度全景		陳延武著 桜美林大学孔子学院監訳 杉江叔子訳 桜美林学園出版部発行 はる書房発売	A5.329	14. 3	
* 法廷で裁かれる日本の戦争責任		瑞慶山茂責任編集 高文研	A5.621	14. 3	
* 道程		松本一郎著 緑蔭書房	B6.398	14. 4	
* 軍港都市史研究 Ⅲ		河西英通編 清文堂出版	A5.367	14. 4	
* 日本産業社会の形成		森田慎二郎著 労務研究所	A5.306	14. 5	
* 「平等」理念と政治		佐藤健太郎著 吉田書店	A5.365	14. 8	
101. 生活・労働史（日本）					
戦後労使関係の終焉？（Andrew Gordon氏講演）（講演）					
	アンドルー・ゴードン	コメンテーター：佐口和郎	連合総研レポートDIO	286 13.10	
* 谷善と呼ばれた人		谷口善太郎を語る会編	新日本出版社	B6.202 14. 1	
* かたりべ		金沢大学日本史学研究室聞き取り調査記録	金沢大学日本史学研究室	A4.245 14. 3	
* 詩人中野鈴子を追う		稲木信夫著	コールサック社	B6.287 14. 3	
* 谷川雁		松本輝夫著	平凡社	B40.262 14. 5	
102. 生活・労働史（外国・国際）					
* 貧困と怒りのアメリカ南部		アン・ムーディ著 樋口映美訳	彩流社	A5.405 8. 6	
* 革命キューバの民族誌		田沼幸子著	人文書院	B6.279 14. 2	
* この身が灰になるまで		呉道燁著 村山俊夫訳	緑風出版	B6.268 14. 3	
* 12イヤーズ ア スレーブ ソロモン・ノーサップ著		小岩雅美訳	花泉社	B6.319 14. 6	
105. 社会事業・慈前事業史					
* 大阪の誇り福祉の先駆者たち		大阪ソーシャルワーカー協会編	晃洋書房	A5.152 13.12	
106. 社会・労働政策史（日本）					
1930年代における（農村）社会政策の一断面		杉田菜穂	季刊経済研究（大阪市立大）	35-3/4 13.Winter	
107. 社会・労働政策史（外国・国際）					
* ヴィクトリア朝ロンドンの下層社会		ヘンリー・メイヒュー著 松村昌家、新野緑編訳	ミネルヴァ書房	A5.279 09.10	
108. 労働運動史（日本）					
連合会組織による医療利用組合運動の系統的統制と組織改組の現実相					
	青木郁夫	阪南論集	社会科学編（阪南大）	48-2 13. 3	
医療利用組合運動顛末		青木郁夫	阪南論集	人文・自然科学編（阪南大）	48-2 13. 3
* 前田裕悟が語る大阪中電と左翼労働運動の軌跡		前田裕悟著 江藤正修：聞き手+編集	同時代社	B6.263 14. 4	
112. 諸社会運動史					
民戦から朝鮮総連へ		尹 健次	在日朝鮮人史研究	43 13.10	
* シリーズドイツ現代史 Ⅱ		井関正久著	白水社	B6.192 05. 8	
* 論説委員室小林金三著		魚津市教育委員会	彩流社	B6.230 05. 9	
* 部落問題解決過程の研究 第3巻		部落問題研究所編	部落問題研究所出版部	A5.431 14. 1	
* 富山縣特高課 所謂『越中米騒動』二關スル〔記録〕			魚津市教育委員会	A4.42 14. 3	
* アフリカ系アメリカ人という困難		大森一輝著	彩流社	B6.227 14. 3	
* 愛知県・近代部落問題研究		松浦國弘著	地域人権ネット	A5.369 14. 5	
* 日本赤軍とは何だったのか		和光晴生著	彩流社	B6.271 10. 5	